

* カメラケース *

【作品No.29】

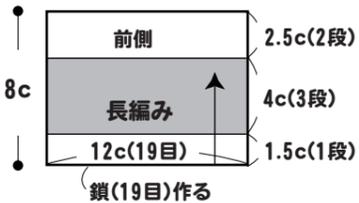


- 用意する毛糸(商品番号-色番号/商品名/数量)
【Aタイプ】
 G675/コットン・ニート(40g玉巻)-601・611/各20g、
 619/10g、628/少量
【Bタイプ】
 G675/コットン・ニート(40g玉巻)-604/60g、609/20g
 626・628/少量
- 使用針・用具(棒針編みの場合は、とじ針を準備してください。)
 カギ針 5/0号、8/0号
 ボタン A-231-15...直径15mm各1個
 A-83-15...直径15mm各2個
- 出来上り寸法
 編み図参照
- ゲージ(10cm平方)
 長編み 16目×7.5段
 細編み 16目×20段

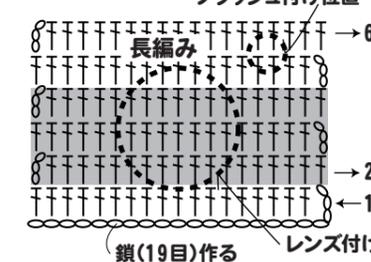
●編み方ポイント
 本体...共鎖の作り目を作り、長編みで図のように色を替えて前側を編みます。後側の上下も同じように編みます。後側上は作り目の鎖から拾い目して細編みを編み、途中でループを編みます。後側下は4段長編みを編み、細編みを1段編みます。まちを編み、編み始めと編み終わりを巻きかがりして輪にします。表側とまちの色を合わせてボタンホールステッチとします。後側も上下の合印を重ねてまちとボタンホールステッチとします。指定の位置にレンズ、シャッター、フラッシュ、ボタンを付けます。
 持ち手...【Aタイプ】は巻きかがりのステッチをします。【Bタイプ】はカギ針8/0号針で縁編みを編みます。※配色配置は図参照

*ゲージは編み手により異なります。ゲージが合わない場合は針の号数を変えて編んでください。又はゲージを取り直して編んでください。

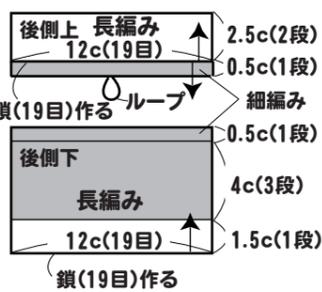
●本体前 (カギ針5/0号)



●本体前編み方 (カギ針5/0号)

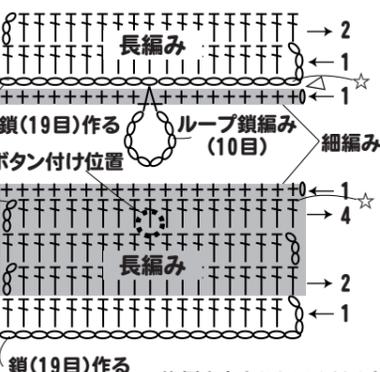


●本体後 (カギ針5/0号)

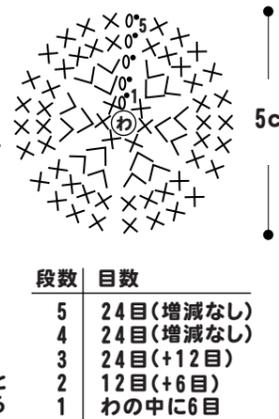


△ = 糸を付ける
 ◁ = 糸を切る

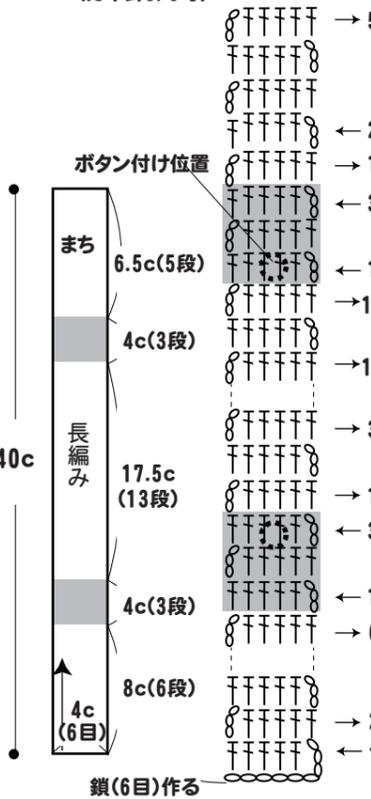
●本体後編み方 (カギ針5/0号)



●レンズの編み方 (カギ針5/0号)



●まちの編み方 (カギ針5/0号)

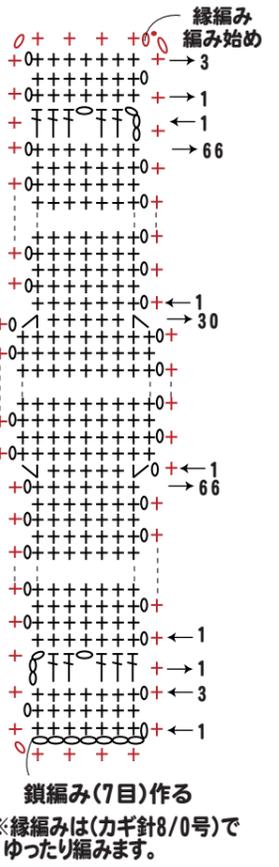
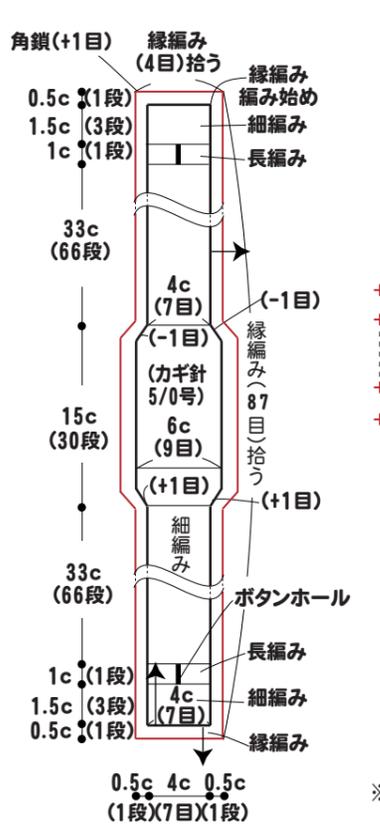


●持ち手の編み方

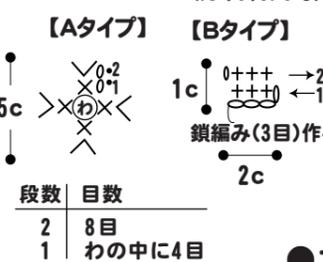
【Aタイプ】持ち手 (カギ針5/0号)



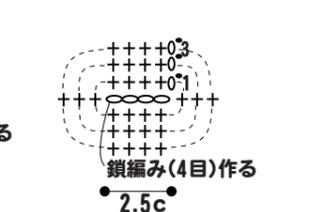
【Bタイプ】持ち手



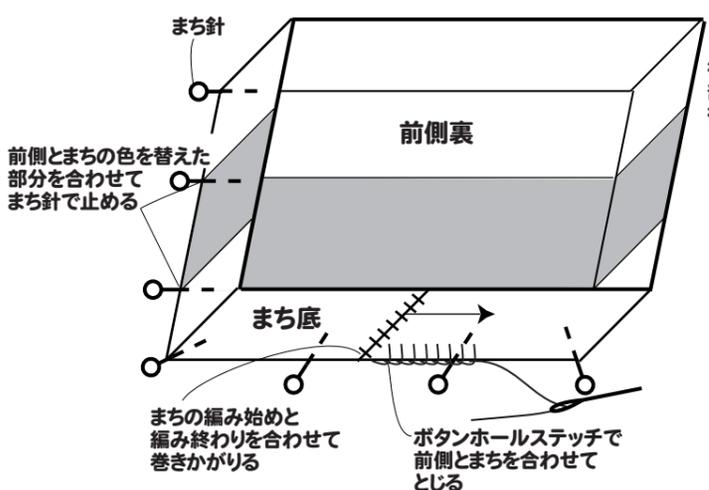
●フラッシュの編み方 (カギ針5/0号)



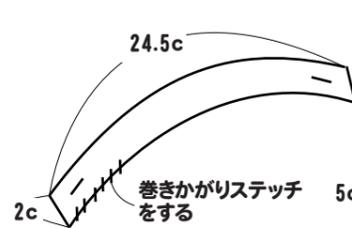
●シャッターの編み方 (カギ針5/0号)



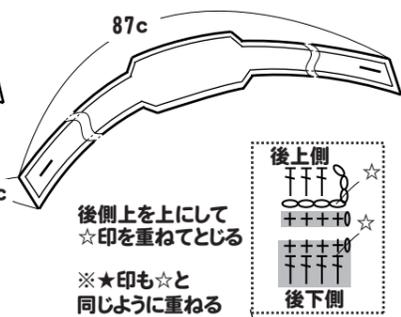
●本体表とまちのとじ方



持ち手【Aタイプ】

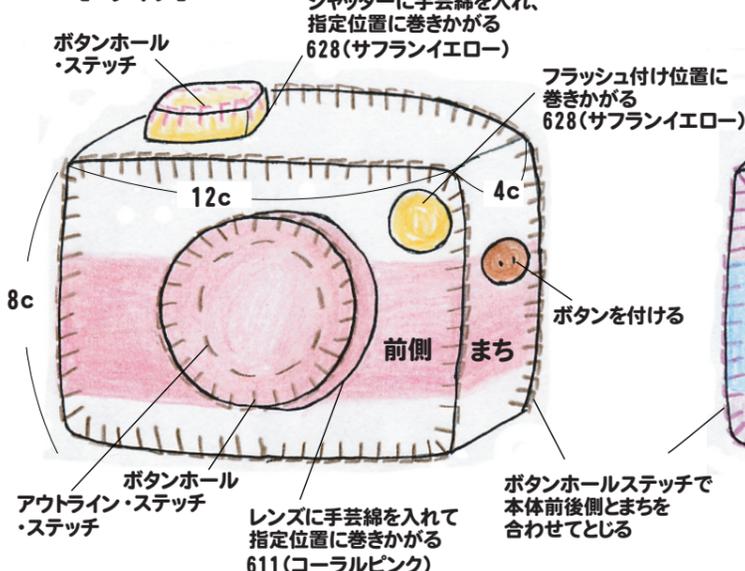


持ち手【Bタイプ】

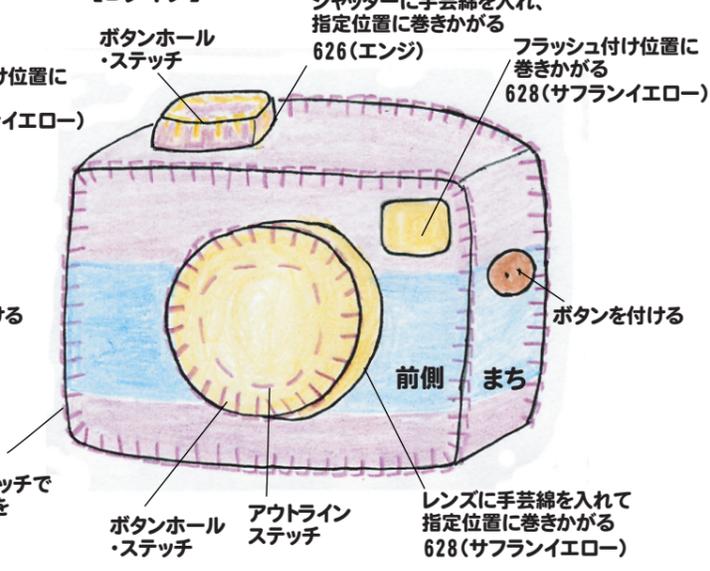


●まとめ

【Aタイプ】



【Bタイプ】



●配色

※出来上がり寸法は【Aタイプ】と【Bタイプ】は同じです。

	本体表	本体裏	側面	持ち手	レンズ	シャッター	フラッシュ
【Aタイプ】	■ = 611(コーラルピンク) □ = 601(アイボリー) ボタンホールステッチ = 619(こげ茶)			619(こげ茶) 巻きかがりステッチ = 601(アイボリー)	611(コーラルピンク) ボタンホールステッチ アウトラインステッチ = 619(こげ茶)	628(サフランイエロー) ボタンホールステッチ = 611(コーラルピンク)	628(サフランイエロー)
【Bタイプ】	■ = 604(スカイブルー) □ = 609(グレープ) ボタンホールステッチ = 626(エンジ)			604(スカイブルー) 縁編み = 626(エンジ)	628(サフランイエロー) ボタンホールステッチ アウトラインステッチ = 626(エンジ)	626(エンジ) ボタンホールステッチ = 628(サフランイエロー)	628(サフランイエロー)